



力いっぱい「え〜い!」

スポーツの秋 満喫!

11月23日に、KYBスタジアムでスポーツフェスタが行われました。地域の健康づくりを進める総合型地域スポーツクラブ可児U・N・I・Cの設立5周年の記念イベントとして初開催。

サバイバルゲームと題したスポーツ雪合戦やスポーツ吹き矢、キックターゲットなど、さまざまなスポーツを体験できるブースが用意され、会場内は子どもから高齢者まで元気いっぱいの笑顔で包まれました。

未来の山城博士が大集合!

11月23~25日に開催した「山城に行こう! 2018」内で、小・中学生を対象とした戦国山城研究コンテストの結果発表会を行いました。可児市山城連絡協議会の協力のもと、8月から9月にかけて市にゆかりのある山城や戦国武将に関する研究を募集。市内外から個性豊かな15作品が集まりました。当日は田口義晃さん(市内)が会長賞、奥村怜子さん(市外)が特別顧問賞を受賞し、嬉しそうに賞状を受け取りました。



特別顧問の春風亭昇太さんから賞状を受け取る受賞者



勝野選手と富田市長

社会人日本一右腕がプロへ

中日ドラゴンズからドラフト3位指名を受けた可児市出身の勝野昌慶選手が11月30日、市長を訪問しました。

7歳のとき、父とのキャッチボールから始まった野球。プロの世界で活躍して、子どもたちに夢や希望を与えたいと抱負を語りました。

当日はサインもたくさんしていただきました。可児市民の皆様へと書かれたサインなどは1月末まで市役所で展示しています。みんなで勝野選手を応援しましょう!

あっちにもこっちにも秋田犬

ふれあいパーク・緑の丘で12月2日、第139回秋田犬保存会本部展が開催されました。秋田犬は国の天然記念物にも指定されている大型犬種。フィギュアスケートオリンピック金メダリストのアリーナ・ザギトワ選手に寄贈されたことでも注目を集めました。

当日は国内外からおよそ180匹もの秋田犬が集結。多くの観客に囲まれながら、骨格や毛並みの美しさ、大きさなどを競いました。



審査の様子

可児で学んで 可児で働こ♪

11月12日に、可児の企業魅力発見フェア2018を福祉センターで開催しました。市内に工場や事務所を構える60の企業・団体がブースを出展し、会社の魅力や働く人との意見交流などを行う初めての催しです。可児工業高校など可茂地区の高校2年生を中心におよそ800人が会場を訪れました。

高校生からは「働いている人の熱意が伝わってきた。働くための活動をもっと頑張ろうと思う」「東京に行きたい気持ちもあるけど、地元と迷う」など将来と真剣に向き合う姿がみられました。

また、引率した進路指導教諭は「現場の人たちの話だと生徒の真剣味がいっそう高まる。働くイメージをもついい機会になった」と参加企業のPRを歓迎していました。

可児市にはステキな企業がいっぱい。若いみなさんのパワーでもっとステキな可児市にしたいですね。



現場の話に興味津々な建設工学科の可児工業生



企業と学生でにぎわう会場



完成した工場の外観

可児の工業がますます盛んに

株式会社三井ハイテックの岐阜事業所が柿田に完成し、11月21日に竣工式が行われました。同社は電気自動車などで使用されるモーターコアの世界シェア7割を生産しています。地元採用の50人を含む60人でスタートし、今後も増えていく見込みです。

富田市長は「世界的な企業が可児市に来てくれた。今回のことで自信を深め、新たな政策を進めていきたい」と話しました。

「ながら見守り」でみんなが安心

「ながら見守り」の出発式が11月22日、ラッキープラザ可児店で行われました。ながら見守りとは、仕事や日常生活のさまざまなシーンでの見守り活動を通じて、子どもや女性を犯罪から守ろうというもの。郵便局員やごみ収集業者など市内で活躍するヒーローが子どもたちを見守っています。

市民の皆さんも買い物や散歩、仕事をしながら地域の安全を見守りましょう。



出発式の様子